様式第22の９（第34条の３関係）

石油ガス輸入基地等被災状況

会社名又は団体名	
事業所名	
提出者所属部署	
提出担当者名	
提出担当者電話番号	

提出日	月　日

１．輸入基地設備被災状況

①電源・動力※3	被災※1	復旧見込※2	備考
電源(自家発)			
電源(系統)			
動力(ポンプ等)			

②受入設備	被災※1	復旧見込※2	備考
海上受入			
ローリー受入			

③油種別タンク・出荷設備

	タンク		ローリー出荷		ボンベ出荷		海上出荷		備考
	被災※1	復旧見込※2	被災※1	復旧見込※2	被災※1	復旧見込※2	被災※1	復旧見込※2	
プロパン									
ブタン									

２．建屋等、人員等被災状況

建屋等・人員		備考:(被災した建屋等及び人員の被災状況や復旧見込、出荷への具体的影響を入力してください)
建屋等	設備名	
人員	担当	

※1：「被災」欄･･･0→被災なし通常稼働、1→一部被災（一部施設利用不可）、2→全壊等完全利用不可、
3→停電(物損無し)、4→安全点検中、5→火災（延焼中）、
6→不明(確認中)、7→保有しない設備・装置

※2：「復旧見込」欄･･･稼働再開見込日を入力してください。復旧の見込が立たないものは「99」を入力してください。
一部復旧や制限のある復旧の場合は備考欄にその旨を入力してください。

※3：１．の調査票は輸入基地の状況を把握するものである為、二次基地であっても電源及び動力は生産装置のものではなく、
輸入基地と同様出荷設備についてのものとなります。

注）石油ガス輸入業者が組織する団体が当該報告をするときは、石油ガス輸入業者すべての被災状況並びに復旧状況（１次基地、本社等）をまとめた資料を添付すること。